

株式会社 イーエムエス

本社：神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 神戸ハーバランドセンタービル13F Tel:078-371-3631 Fax:078-371-5077
東京支店：東京都千代田区岩本町1丁目8番15号 岩本町喜多ビル5F Tel:03-5820-0799 Fax:03-5820-1728
技術部：東京都中央区日本橋小伝馬町9番2号 石田ビル1F Tel:03-3668-0801 Fax:03-3668-0802

エバーグリップ (PMI INDUSTRIES, INC 社製)

組み立て手順書

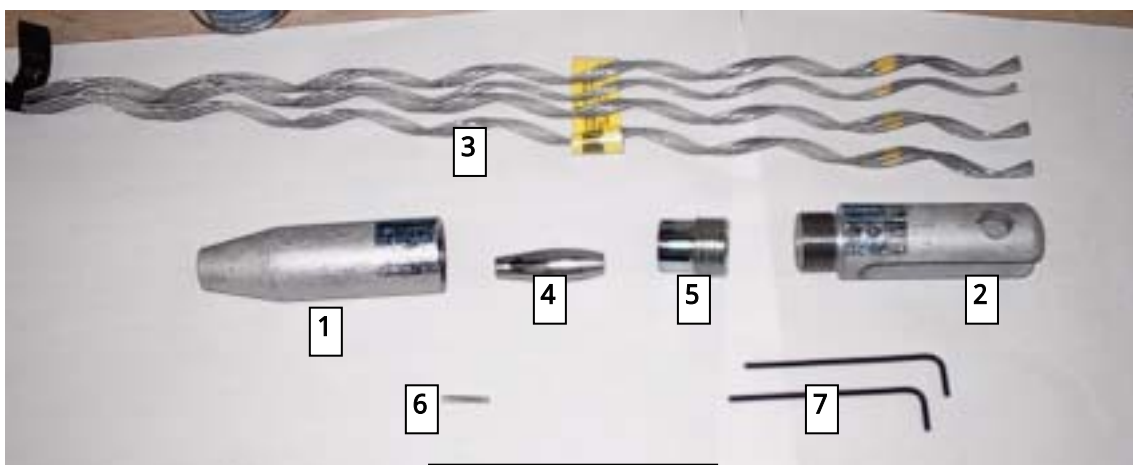
*作業に入る前に、必ず、本手順書を熟読し、組み立て手順をよく理解して下さい。

1. 準備

まず、始めに適切なサイズのエバーグリップを用意し、組み立てに使用する専用のパーツ類を確認します。(写真a)

- 1 ハウジングA
- 2 ハウジングB
- 3 ヘリカルコイル(4束)
- 4 なつめ型中通し金物
- 5 ネジ込み固定金具
- 6 回り止めピン
- 7 六角レンチ(2本)

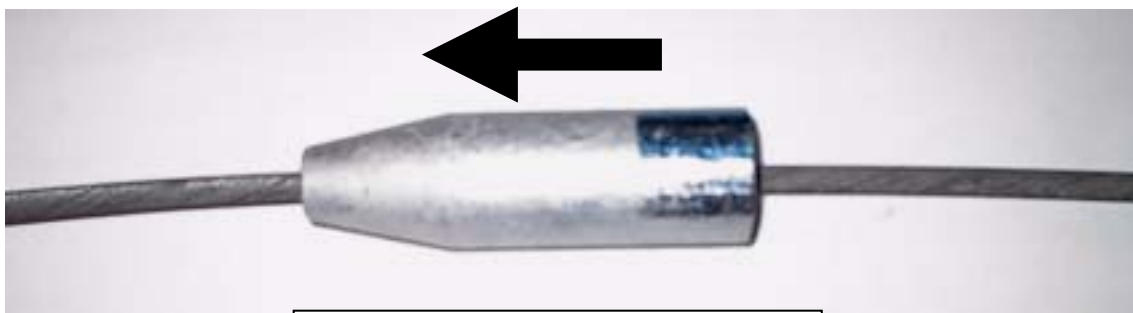
注意！！
一度使用したエバーグリップを繰り返し使用することは絶対に避けて下さい。再度、ケーブルの先端処理を行う場合には、「エバーグリップ再装備キット」を用いるようお願い致します。



写真a：パーツ類

2. 組み立て手順(~)

ハウジングAを矢印の方向へ向かってケーブルの先端方向へ通し、出来るだけ長くスライドさせます。(写真b)



写真b：ハウジングAを矢印の方へ

株式会社 イーエムエス

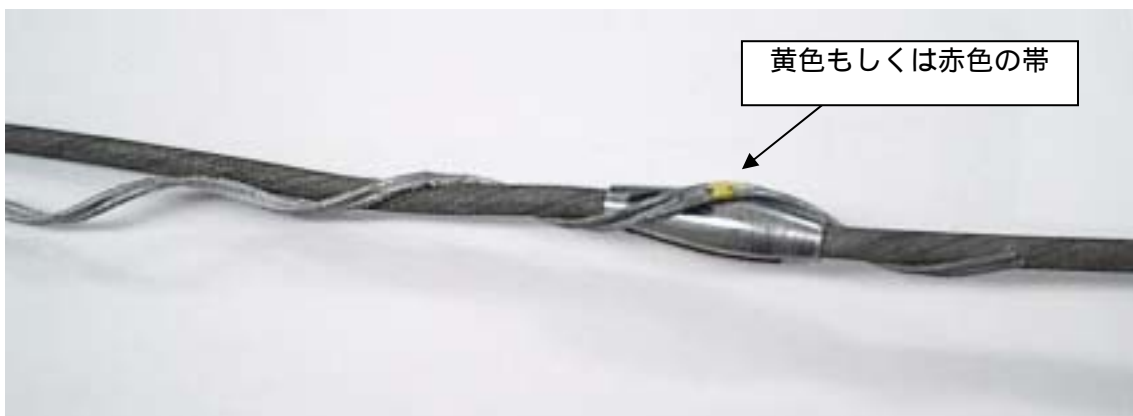
本社：神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 神戸ハーバランドセンタービル13F Tel:078-371-3631 Fax:078-371-5077
東京支店：東京都千代田区岩本町1丁目8番15号 岩本町喜多ビル5F Tel:03-5820-0799 Fax:03-5820-1728
技術部：東京都中央区日本橋小伝馬町9番2号 石田ビル1F Tel:03-3668-0801 Fax:03-3668-0802

なつめ型中通し金物を割れ目がある方（通常、金物本体に矢印があります）を先にケーブルに通し、ハウジングAまでスライドさせます。ケーブル先端からなつめ型中通し金物まで40cm以上、十分な長さを取って下さい。（写真c）



写真c：矢印の方向へ（割れ目のある位置に注意）

ハウジングAをずらし、なつめ型中通し金物の一番太い所にヘリカルコイルの黄色(もしくは赤色)の帯が重なるように、ヘリカルコイルをケーブルに巻きつけます。ヘリカルコイルは1束2～3回ずつ巻くようにして下さい。（写真d）



写真d：ヘリカルコイルは1束2～3巻きずつ巻くこと

ヘリカルコイルを のようにして全て巻き終わったら、先端の部分は写真eのように互いに交差しないように整形します。ただし、最後にヘリカルコイル1～2本ほど隙間が空く場合がありますが、特に支障はありません。

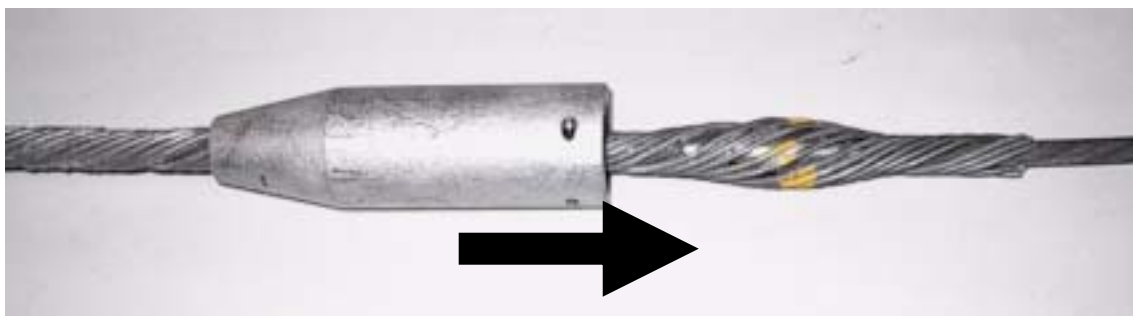


写真e：先端は交差しないように、なるべくきれいに整形すること

株式会社 イーエムエス

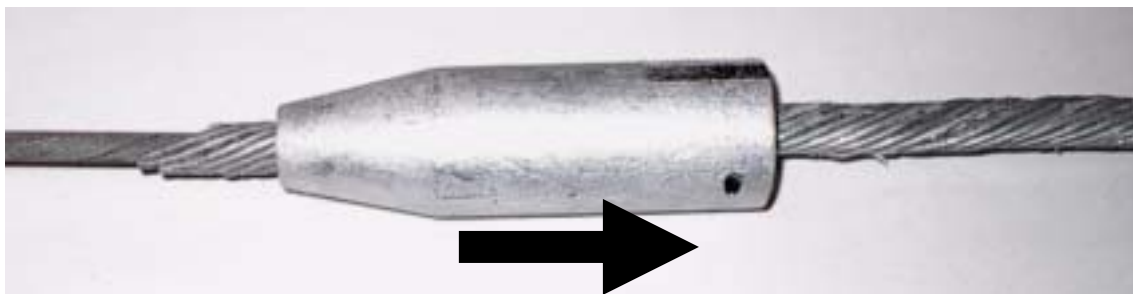
本社：神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 神戸ハルランドセンタービル13F Tel:078-371-3631 Fax:078-371-5077
東京支店：東京都千代田区岩本町1丁目8番15号 岩本町喜多ビル5F Tel:03-5820-0799 Fax:03-5820-1728
技術部：東京都中央区日本橋小伝馬町9番2号 石田ビル1F Tel:03-3668-0801 Fax:03-3668-0802

整形が完了したら、その上にハウジングAを通します。(写真f)



写真f：ヘリカルコイルの整形はしっかりと行うこと

ハウジングAをなつめ型中を通し金物の方向へスライドさせ(写真g)、しっかりと固定します。



写真g：ハウジングAはしっかりと固定すること

ネジ込み固定金具をケーブルに通し、ハウジングAまでスライドさせます。ネジ部には腐食防止用グリス(NEVER-SEEZ Bulue Moly 推奨)を塗ります。(写真h)



***代替(代用品)として、機械グリス(モリブデングリス)でも構いませんが、この場合、余分なグリスはしっかりと拭き取って下さい。**

グリスをネジ部へ塗布する

写真h：ネジ部には腐食防止用グリスを塗ること

株式会社 イーエムエス

本社：神戸市中央区東川崎町1丁目3番3号 神戸ハーランドセンタービル13F Tel:078-371-3631 Fax:078-371-5077
東京支店：東京都千代田区岩本町1丁目8番15号 岩本町喜多ビル5F Tel:03-5820-0799 Fax:03-5820-1728
技術部：東京都中央区日本橋小伝馬町9番2号 石田ビル1F Tel:03-3668-0801 Fax:03-3668-0802

ハウジングBをケーブルに通します。そして、六角レンチをハウジングBとネジ込み固定金具の所定の穴へ通し、スパナレンチを扱うような要領でハウジングAにねじ込みます。(写真 i) (ハウジングBネジ部にもグリスを塗って下さい)



ハウジングAとハウジングBのネジ込みが完了したら、回り止めピンをハウジングAの所定の穴へ通し、ハウジングAとBを固定します。(写真 j)



これでエパーグリップの組み立ては完了です。